

乗客向けの動画

国土交通省では、「乗合バスの車内事故防止対策ワーキンググループ」において、有識者からのご意見をいただきながら、車内人身事故の件数の削減に資する対策について検討しています。今般、その対策の一環として、車内人身事故を防止するため、乗客の皆様にご気をつけていただきたいこと等を取りまとめた動画を国土交通本省と連携して制作しました。本動画につきましては、今後、乗客の皆様へ安全な乗車をしていただけるように啓発を行って参りますが、国土交通省のホームページに掲載しておりますので、ご覧になっていただき、更なる安全な乗車をお願いいたします。

○主なポイント

- 車内での人身事故が多く発生おり、そのうち70歳以上の高齢者の方が、発車時・停止時の転倒事故が多く発生しています
- バスに乗ったら、「座りましょう！」「つかまりましょう！」
- 走行している時は、「座ったまま！」「つかまったまま！」
- 降りるときは、扉が開くまで「座ったまま！」「つかまったまま！」

国土交通省ホームページ「乗合バス車内事故防止のための啓発動画」リンク先
https://www.mlit.go.jp/jidosha/jidosha_tk2_000161.html



一般ドライバー向けの動画

国土交通省では、「乗合バスの車内事故防止対策ワーキンググループ」において、有識者からのご意見をいただきながら、車内人身事故の件数の削減に資する対策について検討しています。今般、その対策の一環として、車内人身事故を防止するため、一般ドライバーの皆様にご気づいていただきたいこと等を取りまとめた動画を国土交通本省と連携して制作しました。本動画につきましては、今後、車や自転車を運転される方へ自身の運転する車が影響を与える運転について啓発を行って参りますが、国土交通省のホームページに掲載しておりますので、ご覧になっていただき、更なる安全運転をお願いいたします。

○主なポイント

- バスの前に割り込むと、バスが急ブレーキをかけ、車内では乗客の転倒事故が発生しやすくなります
- バスは、高齢者の方の利用が多い乗り物のため、転倒すると骨折など重大な事故に繋がることがあります
- バスは、死角が多い乗り物のため、十分な車間距離と安全を確認してください

国土交通省ホームページ「乗合バス車内事故防止のための啓発動画」リンク先

https://www.mlit.go.jp/jidosha/jidosha_tk2_000161.html



バス運転者向けの動画

国土交通省では、「乗合バスの車内事故防止対策ワーキンググループ」において、有識者からのご意見をいただきながら、車内人身事故の件数の削減に資する対策について検討しています。今般、その対策の一環として、車内人身事故を防止するため、運転者に気をつけていただきたいこと等を取りまとめた動画を国土交通本省と連携して制作しました。本動画につきましては、今後、乗合バス事業者等へバス運転者に知ってほしい車内転倒事故の危険性等を周知して参りますが、国土交通省のホームページに掲載しておりますので、ご覧になっていただき、更なる安全運転をお願いいたします。

○主なポイント

- ・ 車内事故が最も多く発生する場面について考える
- ・ 停車時・発進時・走行中の安全確認を再確認
- ・ 発車時は、着座の確認、つり革・手すりにつかまっているか確認
- ・ 走行中は、急のつく操作は行わない

国土交通省ホームページ「乗合バス車内事故防止のための啓発動画」リンク先
https://www.mlit.go.jp/jidosha/jidosha_tk2_000161.html

